

# Autosorb-iQ

## 高性能・多検体・全自動ガス吸着量測定装置

ガス・蒸気吸着量測定装置のフラッグシップモデル  
比表面積、ウルトラマイクロ孔の細孔径、メソ細孔の連続性、  
さらには表面積親水性から表面酸性評価まで可能な多機能分析装置

- ・ ミクロ孔等温線を同時2検体測定
- ・ 広範囲な等温線の測定  $P/P_0 = 10^{-8} \sim 0.999$
- ・ 液体窒素の保持時間が90時間（従来品の50%アップ）
- ・ 50℃に温調されたマニホールド室により、水蒸気、ベンゼン等の吸着測定が可能
- ・ ガスポートを標準で7種、追加で14種まで選択可能
- ・ PCで自動制御された前処理操作
- ・ データ解析ソフト（ASiQwin）は、最新鋭の細孔分布解析NLDFT、QSDFT、GCMC、Kr Thin-film PSDを標準搭載

測定範囲	比表面積	0.0005 m <sup>2</sup> /g~
	細孔径	0.3nm~500nm



# CryoSync

## （AutoSorb iQ用 吸着温度制御装置）によるAr/87K吸着測定

- ・ 液体窒素を用いて液体アルゴン温度（87K）での測定が可能
- ・ IUPACが推奨する液体アルゴン温度の吸着測定が誰でも簡単に実現可能
- ・ 温度制御範囲：82-100K
- ・ 高安定性（±0.0005K）の温度制御によって、理論沸点で測定が可能
- ・ アントンパールのソフトウェアは信頼性の高い各種、NLDFT/QSDFT解析が可能
- ・ 測定可能時間は50時間以上



【お問合せ先】

株式会社アントンパール・ジャパン

03-4563-2500 / info.jp@anton-paar.com

[www.anton-paar.com](http://www.anton-paar.com)